

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類				
					型 番	主な付属品	希望小売価格 （税込）		
H24/11～H29/10	ZAA-AZE0	標準装備のEV専用ナビ付車 注6						未調査	
		ワイド2D窓口付車（オーディオレス） オーディオレス、D.OPのEV専用ナビ/オーディオ付車 注7	W2D		KJ-N101DK④	 注3	5,500円	注9,16	
			2D		KJ-N22DE④	 注4	5,500円	注5,9	
			W2D		KJ-N101DK④	 注3	5,500円	注10,16	
			2D		KJ-N24P④	 注11	4,180円	注12,13 14	

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「[フローティングモデル適合情報](#)」等でご確認ください。

- (注3) KJ-N101DK④はワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けに使用する取付キットで、ダイレクト接続コネクタ（20P/12P）とアンテナ変換コネクタ（GT）が同梱されています。
- (注4) KJ-N22DE④には窓口左右の隙間を埋めるパネル、配線コネクタ（20P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（12P）、アンテナ変換コネクタ（GT）等が同梱されています。
- (注5) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KJ-N20P④（希望小売価格3,300円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注6) XとGグレードに標準のEV専用カーウイングスナビゲーションシステム付車（H24/11～H27/12車に設定）、およびEV専用 NissanConnectナビゲーションシステム付車（H27/12以降車に設定）の取付可否は未調査で不明です（なお、純正ナビはクラスター窓口の左右に操作スイッチ付の専用タイプで、取付可能であったとしても交換取付けは推奨できません）。
- (注7) Sグレード（ワイド2D窓口付）の場合で、標準のオーディオレス車、およびディーラーオプションのEV専用日産オリジナルナビゲーション（ワイド2Dサイズ）、またはディーラーオプションのEV専用CD一体AM/FMチューナーラジオ（ワイド2Dサイズ）が装着されている場合。
- (注8) Sグレード（ワイド2D窓口付）の場合で、ディーラーオプションのEV専用N'FITナビゲーション（carrozzeria、2DINサイズ）が装着されている場合。
- (注9) オーディオレス車（ラジオ非装着）の場合も純正ブラケット付で取付可。
- (注10) ディーラーオプションのEV専用N'FITナビゲーション（2DINサイズ）付車の場合は、取付けに使用しているパネル・アタッチメントを使用しないで取付けます。
- (注11) KJ-N24P④には配線コネクタ（20P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（4P）、アンテナ変換コネクタ（GT）が同梱されています。
- (注12) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KJ-N20P④（希望小売価格3,300円、税込）で取付けできます。
- (注13) ディーラーオプションのEV専用N'FITナビゲーション（2DINサイズ）付車の場合は、取付けに使用している純正ブラケットとパネル・アタッチメントをそのまま使用して取付けます。
- (注14) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は車両に装着されていたパネル・アタッチメントは使用しません。
- (注16) 電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、取付キット KJ-N28P④（希望小売価格4,180円、税込）が使用可能です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ （3電源、フロントスピーカー）		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS	カスタムフィット								注記 B	ボックス タイプ	ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740	TS- F1740SⅡ F1740Ⅱ	TS- C1640S C1640	TS- F1640SⅡ F1640Ⅱ						TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B	TS- STX710AS
5HB	Fドア	①②④	×	×	×	◇③⑤	×	×														
	キット 使用	②④⑥	㊦⑧	㊦⑧	□⑧		□	□														
	インナー バッフル	②⑨⑩	㊦⑧	㊦⑧	㊦⑧	㊦⑧	㊦⑧	㊦⑧														
	Rドア	①②⑫	×	×	×	◇③⑬	×	×											×	○⑪ リアビ ラー部 トリム	○⑪ リアビ ラー部 トリム	
	キット 使用	②⑥⑫	㊦	㊦	□		□	□														
	インナー バッフル	②⑨⑫	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦	㊦														
	Rシェルフ											⑮										
※H24/11～H29/10車のフロントドア／リアドアには、インナーバッフルUD-K622（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z172PRS／TS-Z132PRS（スパーサー使用）」の取付けが可能です（注②、⑮参照）。 ① 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きいスピーカーです。 ② メーカーオプションのBOSE Energy Efficient Series付車は除きます（未調査で取付可否は不明です）。 ③ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。 ④ 付属ブラケットが鉄板のφ9の凸部3ヶ所のうち、1ヶ所にかかる取付けになります（ブラケットと鉄板とに少し隙間があきますが、取付けに使用するスポンジクッションで隙間は塞げるので取付けは可）。 ⑤ スピーカーは端子が下方向では鉄板に当たりますので、下以外の方向にして取付けます。なお、車両のスピーカー用配線に接続する際に付属のコードが届かない場合は、ブラケットまたはスピーカーの取付方向を調整して接続します。 ⑥ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。 ⑦ リアビラー部トリムに取付け自体は可能ですが、スピーカー本体の前側が僅かにリアビラートリムに当たるため取付不可。 ⑧ 端子が下方向では鉄板に当たりますので、下以外の方向にして取付けます。 ⑨ インナーバッフルUD-K622（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）／UD-K532（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。 ⑩ バッフルが鉄板のφ9の凸部3ヶ所のうち、1ヶ所にかかる取付けになります（バッフルと鉄板とに少し隙間があきますが、バッフル裏側のスポンジクッションで隙間は塞げるので取付けは可）。 ⑪ リアビラー部トリムの後方寄りに取付けます。 ⑫ 鉄板のスピーカー用穴の上部前方寄りの一部（二重鉄板部のコーナー部分）が、ブラケットまたはバッフルで完全に塞げず僅かに隙間があきますので、粘着シートなどを使用して防水処理をする必要があります。 ⑬ 車両のスピーカー用配線に接続する際に付属のコードが届かない場合は、ブラケットまたはスピーカーの取付方向を調整して接続します。 ⑮ Gグレードに標準で、XとSグレードにディーラーオプションのトノカバーへの取付可否は未調査で不明です（トノカバーは樹脂製のリアシェルフで、ボックスタイプスピーカーが取付可の可能性あります）。 ⑯ フロントドアに取付ける際は、端子が下方向では鉄板に当たりますので、下以外の方向にして取付けます。																						

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	㊦	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	㊦	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
㊦	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
①	取付可（鉄板加工が必要）	⬇	取付可（スピーカーに付属のスパーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。